



2020年7月14日

「千葉・横浜パートナーシップ」ロゴの制定について ～「千葉・横浜パートナーシップ」連携施策【Vol. 15】～

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）とコンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（頭取 大矢 恭好）は、両行の業務提携「千葉・横浜パートナーシップ」のシンボルとなるロゴを新たに制定しました。

両行は提携にあたり、“お客さまのための連携”を掲げ、これまで法人分野や個人分野、地方創生など営業部門を中心に幅広い分野で協業を行ってきました。発足から1年が経過し、行内外における本提携の一層の認知度向上を図る目的でブランドを体現するロゴを制作しました。

今回発表したロゴは、両行のイニシャルである「C」と「Y」を美しいカーブでつなげ、一体感を表現するとともに、両行のコーポレートカラーを巧みに配色し、「情熱」と「知性」をイメージさせるデザインとなっています。

両行は、今後展開していく各種提携施策のPRなどにこのロゴを使用していくとともに、引き続き、互いのソリューションや情報を活用しながら、地域のお客さまに付加価値の高いサービスを提供してまいります。

【「千葉・横浜パートナーシップ」ロゴ】



以上